

特殊気象に挑んだ10年間の軌跡と将来 ～日本の航空技術開発～

2025

第Ⅰ部 基調講演 司会 手塚 亜聖 氏（早稲田大学）

「WEATHER-Eye 10年の振り返りと今後」

「乱気流に起因する事故等の防止に向けた取組」

「CARATS(将来の航空交通システムに関する長期ビジョン)における航空気象情報の高度化への取組」

神田 淳 氏／濱田 吉郎 氏（宇宙航空研究開発機構）

繁永 武士 氏（国土交通省 航空局 安全部 航空機安全課）

戸松 秀之 氏（国土交通省 航空局 交通管制部 運用課）

第Ⅱ部 一般講演 司会 吉川 栄一 氏（大阪大学）

「雪氷による機材不具合とRWYCCの課題」

「滑走路雪氷検知技術 ～埋設型雪氷モニタリングセンサーGLASS～ の研究開発(FY2018～2024)と今後の展望(FY2025～)」

「航空機搭載用火山灰検知ライダーの研究開発」

「複雑地形を含む低高度空域に対する数値流体シミュレーションをベースとした風監視システム構築への取り組み」

「数値気象雷モデルを用いた航空機被雷危険領域の予測」

松澤 弘樹 氏（日本航空株式会社）

守田 克彰 氏（宇宙航空研究開発機構）

井之口 浜木 氏（宇宙航空研究開発機構）

牧 緑 氏（宇宙航空研究開発機構）

佐藤 陽祐 氏（大阪大学）

WEATHER-Eye オープンフォーラム

第10回

12.9 13:00
17:00 火

会場

12:30 会場受付

定員 150 名

御茶ノ水ソラシティ 1階 Room C

交流会

フォーラム終了後 同2階 Terrace Room

会費制 3,000 円（要事前登録）

東京都千代田区神田駿河台 4-6

アクセスはこちら <https://solacity.jp/access/>



オンライン

12:30 入室可

定員 500 名

Zoom配信

配信 URL: 事前参加登録者に別途電子メールでご案内

参加費無料

会場&オンライン ハイブリッド開催

公式HPにて事前参加登録

受付期間

11.4(火)12:00 - 12.8(月)12:00

<https://www.weather-eye.jp/event/weye2025.html>



主催

気象影響防御技術 (WEATHER-Eye) コンソーシアム事務局 info@weather-eye.jp <https://www.weather-eye.jp/>

後援 / 協賛

国土交通省、文部科学省、CARATS、航空交通管制協会、電気学会、土木学会、日本ガスタービン学会、日本機械学会、日本気象学会、日本技術士会、日本光学会、日本航空宇宙学会、日本航空宇宙工業会、日本航空機操縦士協会、日本航空技術協会、日本雪氷学会、日本複合材料学会（すべて予定）



気象影響防御技術

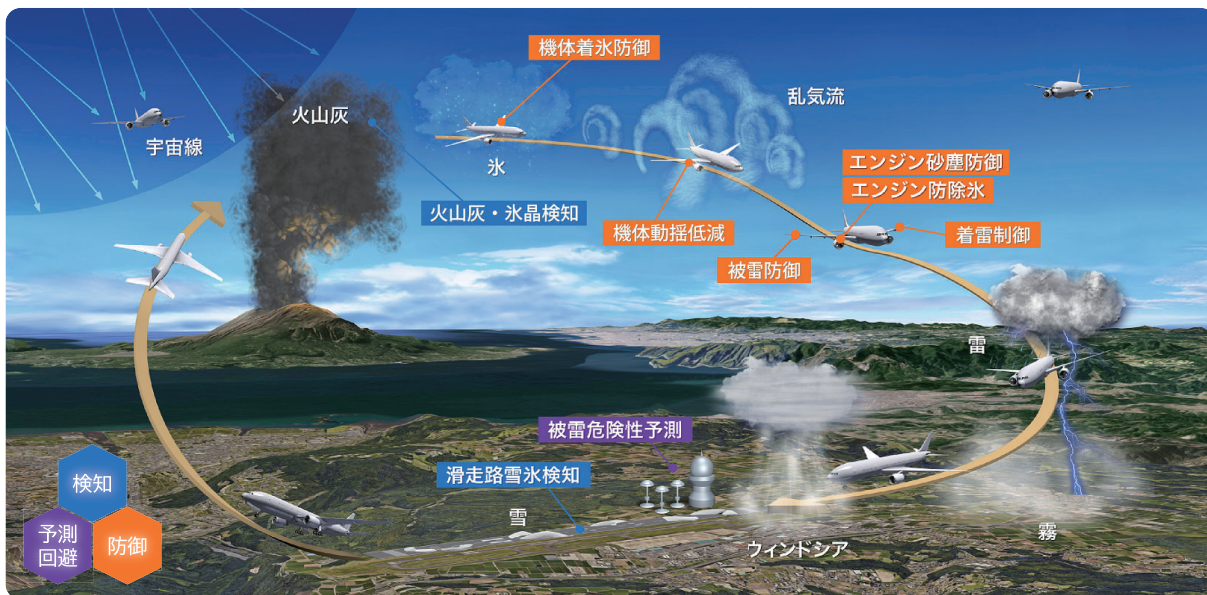
WEATHER-Eye



気象影響防御技術

WEATHER-Eye

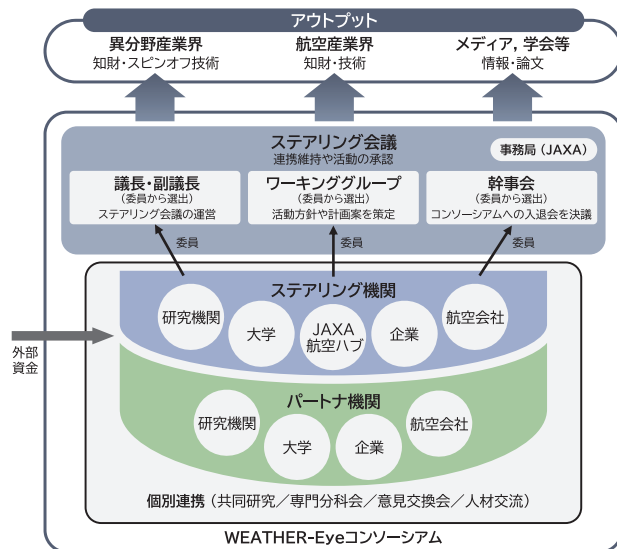
特殊気象（雪氷・雷・火山灰・乱気流等）から航空機を守るため
機体・滑走路の状態や気象状況を検知し、予測・防御する技術



WEATHER-Eye コンソーシアム

コンソーシアムには、運航会社・メーカー・大学・研究機関が集まり
航空工学の枠を超えて様々な分野の知見を糾合したイノベーションを
オールジャパン体制で推進しています。
活動の一環として、気象影響防御技術の研究開発の指針とする
我が国としてのビジョンも策定しています。

- 2015 年 気象影響防御技術の研究開発 取り組み開始
- 2016 年 1 月 15 日 気象影響防御技術の研究開発に関する連携協定 締結
気象影響防御技術コンソーシアム設立
(別称: WEATHER-Eye コンソーシアム)
- 2016 年 10 月 17 日 WEATHER-Eye ビジョン [初版] 発行
- 2016 年 12 月 12 日 WEATHER-Eye ビジョン [第2版] 発行
- 2019 年 11 月 8 日 WEATHER-Eye ビジョン [第3版] 発行
- 特殊気象から航空機を守る技術の開発と展望 -



コンソーシアム加盟機関 2025 年 4 月時点 全 55 機関 (五十音順)

ステアリング機関 (23 機関)

国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構
国立大学法人大阪大学
神奈川工科大学
関西大学
気象庁気象研究所
国立大学法人北海道国立大学機構北見工業大学
国立大学法人熊本大学
株式会社 JAL エンジニアリング
株式会社 SUBARU
株式会社センテシァ
全日本空輸株式会社
双日株式会社
国立大学法人東京大学
国立大学法人東京農工大学
東京理科大学
国立大学法人東北大学流体科学研究所
国立研究開発法人土木研究所寒地土木研究所
国立大学法人東海国立大学機構
名古屋大学ナショナルコンポジットセンター
日本航空株式会社
日本特殊塗料株式会社
国立研究開発法人防災科学技術研究所 雪氷防災研究センター
丸紅エアロスペース株式会社
国立大学法人山形大学

パートナー機関 (32 機関)

株式会社 IHI
アドバンスソフト株式会社
株式会社 ikura AI
株式会社ウェザーニューズ
AeroEdge 株式会社
エスパック株式会社
株式会社 NTT e-Drone Technology
株式会社エムティーアイ
九州大学応用力学研究所
再生可能流体エネルギー研究センター
札幌市立大学
株式会社 ZIPAIR Tokyo
株式会社 JALUX
株式会社ソニック
株式会社ソラシドエア
大同大学
DoerResearch 株式会社
東京都立大学システムデザイン研究科
名古屋大学宇宙地球環境研究所
日本アビオニクス株式会社
日本ペイント・サーフケミカルズ株式会社
日本気象株式会社
福井県
古野電気株式会社

株式会社北海道エアシステム
北海道エアポート株式会社
北海道大学大学院理学研究院
三菱重工業株式会社
民間機セグメント 事業開拓室
三菱電機株式会社 情報技術総合研究所
三菱電機ソフトウェア株式会社
メトロウェザー株式会社
山田技研株式会社
早稲田大学



公式 HP はこちら

<https://www.weather-eye.jp/>